

2022年度 第6回町田市男女平等推進センター運営委員会 議事要旨

日時： 2022年10月4日（火） 10時00分～12時00分
場所： 市民フォーラム3階 男女平等推進センター活動室
出欠： 五十音順・敬称略
飯田春雄、加藤雅子、小泉千津子、鈴木ちひさ、関口玉重、高井壯一、
仲村清彦、埴千重子、新野トミ、古家秀孝、若杉幸生（14名中11名出席）
齊藤幸子、中村千枝子、藤嶋善子（14名中3名欠席）

- 次第：
- 1 開会あいさつ
 - 2 第5回運営委員会議事要旨確認
 - 3 事務局報告事項等
 - 4 第23回まちだ男女平等フェスティバル準備の進捗状況について
 - 5 運営委員会企画上映会「シネマでトーク」について
 - 6 運営委員会情報紙「あなたと・・・」について
 - 7 その他
 - 8 次回日程について

資料：

| | |
|-----|----------------------------------|
| 資料1 | 事業報告資料1 |
| 資料2 | 事業報告資料2 |
| 資料3 | 第23回まちだ男女平等フェスティバル第3回実行委員会議事録(案) |
| 資料4 | 第23回まちだ男女平等フェスティバル企画チラシ集 |
| 資料5 | 運営委員会情報誌「あなたと・・・」(10月号)原稿案 |

議事：

1 開会あいさつ

2 第5回運営委員会議事要旨確認

→承認

3 事務局報告事項等

- ◆ 事業実施報告（事務局説明）
- ◆ 事業予定報告（事務局説明）

【委員】講座の講師のマスク着用は必須か。マイクを使用しても、声がこもってしまい聞き取りづらい。距離をとるなどの対策をとって、マスクを外しての講演はできないか。

【事務局】感染症拡大防止、参加者が安心して聴講できるよう着用をお願いしている。会場が大きく客席と距離をとることができるなど、十分な対策がとれるならば、マスクを外しての講演も検討できる。

【委員】アクリル板の使用など、マスクを外して講演ができるような対策を検討してほしい。

- ◆ 2022 年度 8 月の女性悩みごと相談、LGBT 相談の件数について（事務局説明）
【委員】ある企業経営者から「男女平等は本当に必要か。努力すれば、やりたいことはできるのではないか。」という意見を聞いた。弱い立場にある人は、それが難しいということ知ってもらうため、企業向けの啓発が必要だと考える。

4 第 23 回まちだ男女平等フェスティバル準備の進捗状況について
(加藤氏から資料 3、4 を用いて報告。)

【事務局】運営委員会が企画した「実行委員会企画『1 期生議員と共に町田市の男女平等施策について考える』」について、対象の議員に情報提供を行った。

【委員長】企画詳細が決まり次第、対象の議員宛に、運営委員会、まちだ男女平等フェスティバル実行委員会から出席依頼をお送りしたい。

5 運営委員会企画上映会「シネマでトーク」について

【委員】9 月 13 日「ひまわり」を上映した。視聴者 39 人、上映後の意見交換会参加者 12 人だった。参加者が多かったため、通常会場として使用している活動室のほかに、多目的実習室を第 2 会場として使用した。

開演時間よりかなり早く来た参加者がおり、受付が間に合わなかったことを反省点としてあげたい。

【委員】次回以降も多目的実習室を使用できるのか。

【事務局】機器がそろわないため難しい。

⇒次回予定確認 10 月 11 日「八重子のハミング」

6 運営委員会情報紙「あなたと・・・」について

【委員】本情報紙は、市民が作成する文章と行政が作成する文章の違いを生かすことができるように作成していけたら良いと考える。

⇒「あなたと・・・(第 55 号)」について原稿を確認した。印刷ができ次第、各所に配布することとした。

7 その他

⇒委員から提供された新聞記事を紹介した。

8 運営委員長より

⇒ハラスメントについての講義

9 次回日程について

(司会から次回日程・司会の確認)

以上